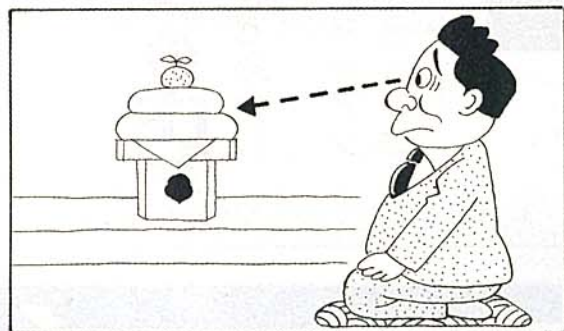
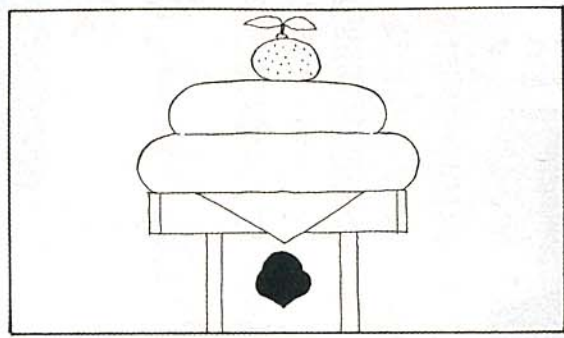


わが家のニック

金巻とよじ



まちがいさがしの答え

- ①右端の家の窓 ②右手前少年の帽子 ③雪だるまの帽子の雪
- ④電柱の張り紙 ⑤左後方少年の帽子 ⑥左端の家のつらら
- ⑦左手前少年の手袋

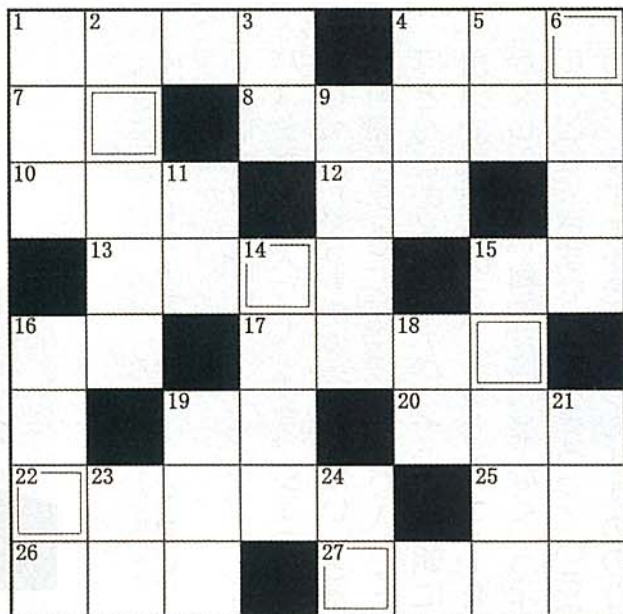
新潟日報 新潟南地区会

- NIC万代 244-5490 (川上 育緒)
- NIC上所 285-1646 (羽田野剛司)
- NIC駅南 244-7613 (佐藤 亮太)
- NICとやの 244-3476 (長谷川則之)
- NIC県庁前 283-1255 (高橋 康一)
- NIC女池 284-5549 (伊藤 收)
- NIC愛宕 283-1660 (長濱 悦男)
- NIC曾野木 284-8439 (風間 栄七)
- NIC新潟南 280-2141 (田中 縁)

明けましておめでとうございます。

2008年もいよいよスタート! 普段は県外にお住まいの方も、新潟に帰省され本紙をご覧になっているかもしれません。今回の特集は、そのような方にもお楽しみいただけるかと思えます。笹だんごや地酒ももちろんいいけれど、新しい新潟のおみやげにも注目してみてください。

紙面に関するお問い合わせ・広告のお申し込み
NIC 駅南 TEL.244-7613 (佐藤)



今月の懸賞 クロスワードパズル

puzzle

出題◆佐久みつる

ヒント

晴れ着や背広姿の若い男女が、市区町村で開かれる式典に参加します。大人になったことを自覚し、自立しようとする若者を祝うための日です。さて、今月のクロスワードを解いてください。二重枠のマスの中に、これと関係のある言葉が出てきます。何でしょう?

今月の懸賞「クロスワードパズル」の答えがわかった方は、官製ハガキに①クロスワードの答え、②住所 ③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥本紙に対するご意見・ご感想、⑦該当販売店名をお書き添えの上、〒950-0916 中央区米山5-9-14 NIC 駅南内 TAKEAWALK 編集室「クロスワードパズル」係までご応募ください。正解者の中から抽選で9名の方に図書カードを差上げます。応募締切は1月14日必着です。

応募のきまり

- 1 子は……。子どもは夫婦をつなぎ留める力を持つ。
- 2 歴史と伝統のある店。
- 3 タワー、ナイス。
- 4 チャンバラが見どころ。
- 5 半島より小さいもの。
- 6 機械装置。
- 7 リスニング。BGMにもびったりの軽音楽。
- 8 適量ならば百葉の長。
- 9 石川県は昔、能登と?
- 10 三次元に時間の概念をプラス。つぶしに本を読む。
- 11 風が吹き込む寒い部屋。
- 12 能舞台で演じる役者。
- 13 宿泊客が1帳に名前を記入。
- 14 握り……。げんこつ。
- 15 一日一枚、はぎ取り式暦。

ヨコのカギ

先月号の答え

【ジウシヨロク(住所録)】



本紙の懸賞企画に応募された方の個人情報は、当選者への賞品のお届けなどのため、お客さまへの新聞の配達などを担当する新潟日報取扱販売店へ連絡させていただき、当編集室を構成する販売店において適切に管理いたします。また、各販売店よりの各種ご連絡、新聞、出版物などのご案内などにも利用させていただきます。

- 先月号の当選者
- 鈴木聡さん(中央区上近江)
 - 渡辺ノブ子さん(中央区天明町)
 - 滝沢まき子さん(中央区神道寺南)
 - 宮田孝子さん(中央区幸町)
 - 高橋玲子さん(中央区女池西)
 - 波多野俊明さん(中央区紫竹山)
 - 秋山幸子さん(江南区曾野木)
 - 平山勝枝さん(中央区堀之内南)
 - 前田万州美さん(江南区上和田)

タテのカギ

- 1 1月11日の一開き。
- 2 水性絵の具で描いた絵。
- 3 現状……。今のまま保つ。
- 4 和歌、俳句、詩など。
- 5 恐れをなして……。腰になる。
- 6 大相撲で大関の下位。
- 7 痛手。
- 8 ボード。鍵盤楽器。
- 9 布を取り除いて、銅像などをお披露目する一式。
- 10 カメラや望遠鏡などをのせる。
- 11 ニシンの卵の加工品。
- 12 の勘ぐり。邪推。
- 13 朝日が昇る方角。
- 14 建物の中の部屋の配置。
- 15 おぎやあと……。声を上げる。
- 16 個人的に負担する費用。

雪合戦

●右と左の絵が7カ所違います。探してみてください。



作・絵◆伊藤正

7つのまちがいさがし

いいまちいいひと

私たちが暮らす南地区ってどんなところ? 各地区で活躍されている方々にお話を聞きます。

第26回

近江下一条通自治会会長

宗村多四郎さん



70歳で長い職業生活を卒業しました。同時に町内の自治会長を引き受けて欲しいとの話があり、躊躇、戸惑いました。

お世話になった恩を返すことになると思い、引き受け7年目になります。はじめは手探り、迷いながら試行錯誤の繰り返し。今も多くの課題解決に取り組んでおります。

私は、旧黒崎町に生まれ、縁あってこの土地に住み、40年になります。住み慣れたこの地に根付き、気に入り、愛着を感じます。

この町の「安全、安心の町づくり」に経験を活かし、尽力したいと思っております。

職歴は、労働行政「筋で」「職業指導」「能力開発」「援助相談」など対人の仕事でした。多くの方々の支援に感謝しております。

これからの人生「ゆっくり味わい」「ゆっくり暮らす」を信条にと考えております。

NICミニミニ紙面に掲載の機会を与えていただき、感謝いたしております。

宗村多四郎さんの「座右の銘」

誠実・謙虚

◆地域の自慢は?

「安全で安心な町」の実現

◆趣味・特技は?

旅行(史跡巡り・温泉巡りなど)